

いづみ寮通信

発行
社会福祉法人 旭川荘
いづみ寮
〒701-2155
岡山市北区中原664-1先
TEL 086 - 275 - 1816
FAX 086 - 275 - 5646



「ハロウィンパレード」

意思決定支援

支援課長 吉本 信介

最近、ふと福祉の仕事の魅力について考えることがありますが、私の子どもの頃の夢はプロ野球選手でした。一流選手のプレイに憧れ、毎朝新聞のスポーツ欄だけを見る、そしていつかは自分も同ビッググラウンドに立つことを夢見る…夢は叶いませんでしたがワクワクしました。また、最近の子どもたちに将来の夢を尋ねると、流行りのスポーツ選手や身近な保育園や小学校の先生、さらにはアイドルやユーチューバーなどそれぞれの経験から思い描くことができる将来像があります…将来福祉の仕事をやりたいと思っただけのいい。であれば、もし子どもたちが成長する中で福祉の魅力に触れる機会があれば、夢に加えてくれる人もいるかもしれません。この業界の慢性的な人手不足を解消するためにも、福祉の仕事は「大変だ」から「魅力的だ」に変えていきたいものです。

さて、最近意思決定支援という言葉をよく耳にします。令和6年の報酬改定で意思決定支援についての配慮事項が追加されたことで、例えば、個別支援会議は原則本人が参加すること、など具体的な対応が求められています。

それを踏まえ、いづみ寮でも意思決定支援推進のためのディスカッションが行われています。学びを深める中で次の言葉に出会いました。「どんな人でも意思を表明する力を持っていて、言葉をうまく話せない人にも意思はある。でも、その夢や希望をくみ取ることができなくていいか、聞き手の力量にかかっている」聞き手とは我々支援者のことです。聞き手の力量はまだ未熟です。研鑽を重ね、日常生活における「小さな意思決定」を積み重ね、社会生活における「大きな意思決定」につなげていけるような体制づくりを一歩ずつ進めていきます。

5年ぶりのいづみ寮での仕事、利用者さんの夢や希望に寄り添いながら、柔軟で寛容な思考で、以前よりも自分の健康に留意しながら、情熱をもって精進して参ります。

一泊旅行 2班



令和6年9月18日～19日、玉島・笠岡方面へ利用者さん10名で一泊旅行に出掛けました。一日目は国分寺五重塔の見学と倉敷美観地区の散策と買い物、夜は宿泊場所である良寛荘で宴会と銭湯での入浴を楽しみました。二日目は天文博物館とカブトカニ博物館の見学を行いました。二日とも天候に恵まれ、皆さん見学や散策、買い物と楽しい二日間を過ごされました。(玉田)



日帰り旅行 1班

令和6年6月5日、日帰り旅行に行ってきました。行先はテレビCMでおなじみの香川県丸亀市にある「ユーレオマワールド」です。参加者は利用者16名職員14名の総勢30名です。観光バスで瀬戸大橋を渡りました。昼食は隣接するホテルレオマの森のバイキング。和洋中たくさん種類の料理が並んでいます。皆さんワクワクしながらバイキングの列に並び、食べたいお料理を選んで存分に味わいました。食後は各々散策や買い物を楽しみました。当日はお天気にも恵まれ園内から望む瀬戸内海の眺望がすばらしかったです。(北澤)



日帰り旅行 4班



令和6年11月13日、秋晴れて暖かい旅行日となりました。利用者さん15名が胸をワクワクさせながら、吉備路サンロードへ出発！芋ご飯に刺身、千屋牛と、豪華な食事を楽しみ、おかわりをされる方もいました。お土産コーナーでは何を購入するかを一生懸命に悩まれ、購入したお土産を披露。「たくさん買って良かったですね」と声をかけると、笑顔いっぱいでした。今後も皆さんが楽しんで、笑顔溢れる旅行を計画したいと思います。(佐久間)

日帰り旅行 3班



令和6年10月15日、秋晴れの天気にも恵まれ、利用者・職員総勢33名で渋川マリン水族館に日帰り旅行に行ってきました。ウミカメや多くの珍しい魚を鑑賞し、昼食はダイヤモンド瀬戸内マリンホテルで和食懐石に舌鼓をうちました。皆さん流石の食欲の秋！満足のお食事でも美味しく食べておられました。短い時間ではありましたが初秋の旅行を満喫していただけたかなと思います。(武藤)

焼肉会食



誕生日のお祝い会として焼肉会食を行いました。ヨーグルトゼリーパフェも皆さん、用意してお肉を見ると期待値が上がり、野菜のカットなどの準備も丁寧に楽しみなが行いました。誕生日のお祝いに焼肉はたくさん食べられ、お腹も心も大満足の様子でした。

(杉本)

いづみ寮夏まつり



令和6年7月25日、コロナの感染拡大を意識する中でしたが、棟別にて縮小体制で実施しました。夏祭りの雰囲気を感じてもらえるよう飾りつけを行い、わたあめを目前で作ってもらったり花火を見たりしました。暑さに負けず、笑顔いっぱい夏の夜を楽しみました。

(都甲)



いづみ寮大運動会

令和6年10月9日に開催された運動会は、寮内でできるだけ楽しんでもらおうと立案した結果、以前にユニット内で実施した魚釣りが好評だったこともあり、それを種目としました。もうひとつはパン食い競争のように竿に下げた景品取りゲームを実施しました。魚釣り競技は制限時間40秒以内に磁石式の竿を使って釣堀の中からたくさん釣ってもらうというもので、利用者の皆さんは真剣な顔をしつつわきあいあいと楽しめました。

また、最高14匹を時間内に釣り上げた人もあり、なかなか盛り上がりました。また景品取りゲームではそれぞれが玩具であったり、必需品のカレンダーであったりどれにしようか迷いながら選び取るというものでした。利用者さんは競争というよりは選ぶのを楽しみながら参加されていました。運動会の後は、利用者さんの要望の特別ドリンクで祝杯をあげてもらい、運動会はお開きとなりました。

(森田)



第39回 やまびこまつり



令和6年11月2日第39回やまびこまつりが開催されました。しかし、この日は数日前より100%雨天の予報。泣く泣く縮小体制に切り替えアトラクションの方も半分に減つての開催となりました。それでも外の強風大雨にも負けず皆さん

力いっぱい演技演奏をしてくださり会場は大盛り上がり。いづみおなじみのたいこクラブやのんたんのマジックショー、最後は俄嘉屋さんのうらじや演舞で締め括っていただきました。満足な利用者の方々の笑顔で終了しました。

(乙武)

ご家族・職員懇談会



令和6年6月9日にいづみ寮にて「ご家族・職員懇談会」が開催されました。

まず初めに今年度より新たに家族会会長に就任された鈴木茂和様にご挨拶をしていただきました。その後、ご家族お一人おひとりに自己紹介をしてもらいました。それぞれのお話の中でご家族の切実な思いを聞かせていただきました。施設という器の中にご利用者様を中心に、ご家族職員が密に手を携えていくことの大事さを改めて感じた次第です。

また、今年度は人見医療課長にいづみ寮の医療体制や緊急時の対応、そして「終活」にも触れ講演をしていただきました。ご家族・職員とも皆熱心に耳を傾けている様子があがりました。その時に備え日頃から準備しておくことの大事さを考えさせられました。

(武藤)

西本さん 全国大会出場 (地域支援課より)



令和6年7月20日に「令和6年度岡山県障害者技能競技大会アビリンピック岡山2024」が開催され、西本寿さんがビルクリーニング部門に出場しました。日頃仕事で培った技術を存分に発揮され見事に金賞を受賞されました。「日頃の成果が発揮でき、初めての金賞をとることができてうれしい。次は全国大会に向けて頑張りたい。」と力強く話をされていました。全国大会は11月22日～24日に愛知県で開催され、入賞には届きませんでしたが、日頃の成果を十分に発揮することができたようです。

(内田)

は5年8か月と、在職中は大変お世話になりました。旭川学園でも、いづみ寮での経験を活かして頑張りたいと思います。また皆様に会える日を楽しみにしています。ご利用者の皆様、職員の皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。ありがとうございました。



入屋 匠さん
生活支援員

10月1日
より旭川学園に異動となりました。

異動

お世話になりました

いきたいと思います。よろしくお願い致します。



世話人
笹千枝子さん

12月より世話人としてお世話になります。利用者さんに寄り添った支援ができるように日々励んで

べく早く利用者の皆さまの事から覚えられるよう頑張ります。どうぞよろしくお願ひします。



生活支援員
椋木太一さん
むくのき

10月1日付けで竜ノ口寮から異動してきました。全く新しい環境なので先輩方に聞きながら、なる

よろしくお願ひします



お悔やみ

とても温厚なお人柄で、何時でも笑顔で迎えてくださり、お言葉一つ一つに優しさが滲み出ているとても素敵なお方でした。目を閉じると温かな笑顔が浮かびます。(享年89歳) 心よりご冥福をお祈り申し上げます。



松原世志子さん
10月3日付け退所

令和6年度 行事予定 (1月~3月)	
1月29日	節目を祝う会・いづみ栄誉賞
2月13日~3月7日	後期モニタリング期間
2月17日~3月19日	いづみ寮芸術祭
3月19日	お別れ会・いづみ寮芸術祭表彰式